

HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

ひろせほすぶ
2009

電子カルテを導入しました

電子カルテの導入に向けて去年から準備を進め、平成20年11月5日より始動しました

電子カルテになり、診療の記録や検査結果などの情報を医療従事者がいつでもどこからでも同時にカルテを見ることができます。

患者様の情報が共有でき、医療の質を高め、安全性の向上につながり、チーム医療が推進できると期待してがんばっています。

職員が不慣れな点もあり患者様にご迷惑をおかけすることもあります。日常業務がスムーズに行えるよう努力しています。

広報委員会



股関節の話

変形性股関節症という病気をご存知ですか？

股関節すなわち脚の付け根の関節の軟骨がすりへってしまう病気のことです。

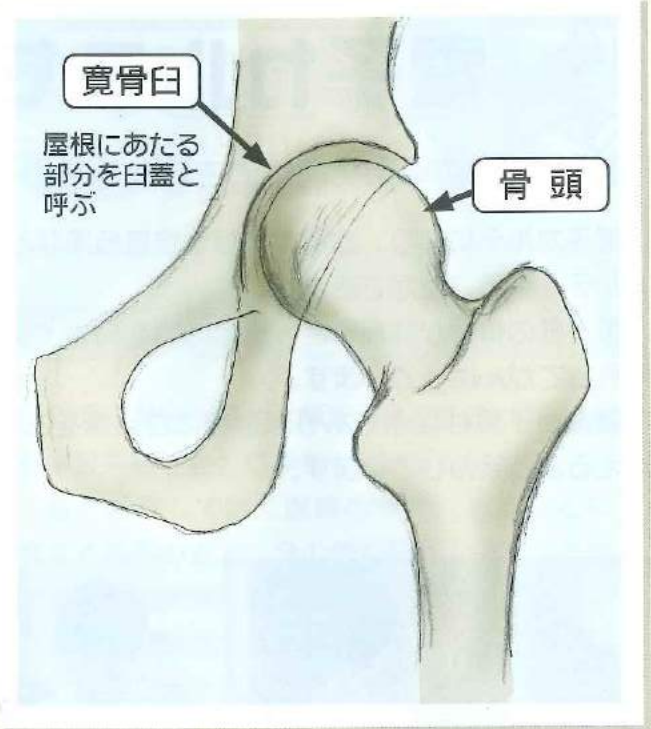
股関節は人体の中で最も長い大腿骨と骨盤との連結部で、歩行時には体重の3倍以上の力が股関節にかかると言われています。

では、もう少し細かく見ていきましょう。

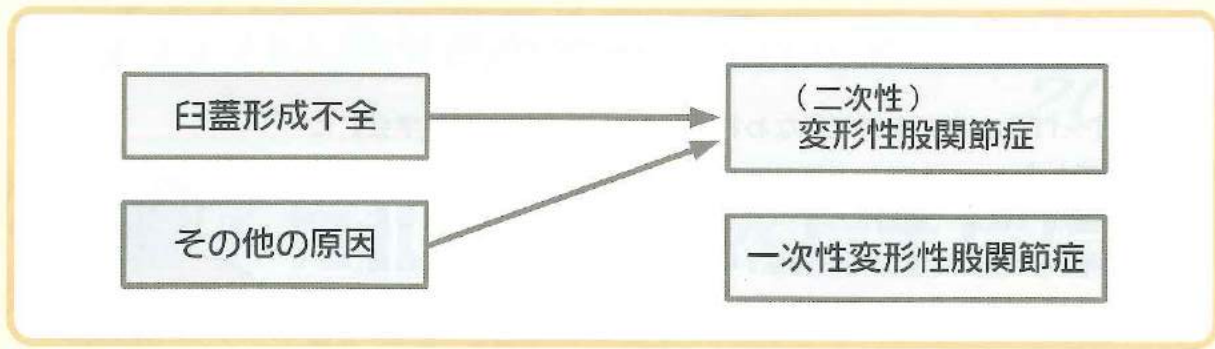
股関節は骨盤側が受け皿（寛骨臼）、脚側が丸い大腿骨頭となっていて、寛骨臼が骨頭を深く包み込んでいます。前後を強靱な靭帯で補強されており、肩関節とは対照的にめったなことでは脱臼しません。寛骨臼のうち屋根にあたる部分を臼蓋といいます。骨頭の表面と寛骨臼の内面は軟骨で覆われており、非常に滑らかで摩擦がほとんどありませんからあらゆる方向に大きな動きが可能です。正常では、骨頭の大部分が寛骨臼で覆われており広い範囲で均等に荷重を分散するために軟骨は70～80歳まで十分に保たれています。ところが何らかの理由で寛骨臼が浅くなり骨頭を臼蓋（屋根）が十分に覆っていない場合があります。この状態を臼蓋形成不全と呼び、軟骨の摩耗のスピードが早いために20～40歳台で股関節の痛みを生ずることになります。

変形性股関節症の原因は臼蓋形成不全以外にも、大腿骨頭壊死や外傷性、ペルテス病、化膿性股関節炎など色々な疾患が考えられます。

その他に明らかな原因の見当たらないものを一次性変形性股関節症と呼びますが、日本では稀と言われています。



変形性股関節症は、
ぜひ専門の医師に
ご相談ください。



変形性股関節症は長期にわたって、お付き合いしていかなければならない疾患です。年齢や進行度・症状によって、手術的な治療を考慮すべき場合もありますので、是非専門の医師とご相談ください。

広瀬病院医療安全管理者より

“お名前を確認させてください”

今、全国の病院が自主的に参加登録をし、平成20年5月から2年間「医療安全共同行動～いのちをまもるパートナーズ」キャンペーンを行っております。

このキャンペーンは患者様と医療者がともに安心して治療に専念できる医療環境づくりを目指すものです。

広瀬病院も参加登録しており、まず「安全は名前から」ということで、患者取り違えを防ぐために、患者様と医療者の共同によるフルネーム確認させて頂いております。

外来やりハビリ室、病棟にその旨を掲示しております。

安全な医療のために是非ともご協力ください。

●●●●●
医療安全のため、お名前をフルネームで確認することがあります。ご協力ください。

院長



医療安全管理者 松浦 美砂



医療安全全国共同行動
いのちをまもるパートナーズ

■ 学 ■ 会 ■ 報 ■ 告 ■

第50回 全日本病院学会

11月22日～11月23日に東京で行なわれた【第50回 全日本病院学会】に参加してきました。

今回は佐藤が〔転倒・転落について〕看護研究の発表を行いました。

その他の研究発表にも参加し、幅広い知識を得ることができました。

今後も患者様へ質の高いケアが提供できるよう努力していきたいと思
います。

■看護部 井上・佐藤



第35回 日本股関節学会

12月5日～6日に大阪で行なわれた【第35回 日本股関節学会】に参加してきました。

日々進歩していく医療の中で、施設ごとに異なる条件のもと、今の旬な情報を得ることができ、大変刺激になりました。数年前には無かったような演題も多く出ており、各施設での悩みに共感し、その取り組みも知ることができました。

今後もスタッフと協力しながら少しずつ前に進んでいきたいと思います。

■看護部 藤 本
近 藤
■リハビリ部 吉田(健)
新 田



医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者様中心の医療と看護



広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町35-3 TEL: 087-867-9911(代) FAX: 087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

Email info@hirose-hosp.or.jp

発行者: 医療法人社団研宣会理事長 広瀬友彦

編集: 広瀬病院広報委員会

発行日: 平成21年1月